

平成14年度実施事業 詳細評価シート

担当部課	経済部農水産課	直通電話	72-3164	事業コード	501030201	課内	33	作成日	平成15年8月11日
		担当者	小池 勝也	担当課長	吉田 公	担当部長	工藤 厚志		

1 事業のアウトライン

1) 事業名	わかさぎ増殖補助事業	開始年度	S29	終了年度	未定
		最近の事業内容見直し年度	H14		
2) 総合開発計画での事業体系	施策コード 大項目 / 小項目 / 細項目 501030201 農業、水産業の振興 / 水産業の振興 / 漁場の保全・開発				
3) 個別計画での位置付け					

2 事業の内容

1) 事業の目的 何のために	内水面漁業の経営安定
2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	わかさぎの生産高を向上させ、さらに安定するようにする。
3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	石狩漁業協同組合が行う次の事業に対して、その経費の一部に補助金を交付する。 西網走、網走漁業協同組合からわかさぎの受精卵を購入し、孵化率を期待して真勲別川へ放流。 孵化率を向上させるため、シュロ盆の使用さらには、孵化ビンによる試験調査を行っている。
4) 14年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	ろ過装置設置 真勲別川の濁度が高いためろ過装置を設置した。
5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	漁業者の高齢化が進むなか、内水面漁業は操業形態が簡便であり、安定した生産が見込まれることから、高齢漁業者の経営安定のために事業を継続することが望まれている。
6) 事業の立案や実施などへの市民参加	なし
7) 評価中間公表への市民意見	なし

3 事業に投入した行政資源

項目	H12	H13	H14	H15 予算	H14 事業費の主な内訳	金額(千円)
1) 直接事業費(千円)	809	826	3,600	800	わかさぎ増殖補助事業	3,600
2) その他の間接経費(千円)					ろ過装置設置事業	
3) 従事正職員の人件費(千円)	2,137	2,156	1,565			
総事業費(1~3の合計;千円)	2,946	2,982	5,165		H14 主な特定財源の内訳	
総事業費中の一般財源(千円)	2,946	2,982	3,173		北海道いきいき浜づくり事業	1,992
市民一人当たり一般財源使用額(円)	53	54	57			
事務に従事した正職員のべ人数	0.26人	0.26人	0.19人			

4 事業活動の結果

事業活動の結果を示す指標	H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	
わかさぎ卵購入数(億個)	目標値	3	3	4	3	目標値は市への補助申請での予定購入卵数
	実績値	3	3	1.8		
	達成率	100.0%	100.0%	45.0%		
わかさぎ卵ふ化率(シュロ盆)(%)	目標値			未設定	50.0	目標値は前年実績を踏まえて設定
	実績値			46.6		
	達成率					
わかさぎ卵ふ化率(ふ化ビン)(%)	目標値			未設定	85.0	目標値は前年実績を踏まえて設定
	実績値			82.7		
	達成率					

5 事業の成果

事業名: わかさぎ増殖補助事業

事業の成果を示す指標		H12	H13	H14	H15	各指標の説明・算定方法	確認方法
わかさぎの生産高 (千円)	目標値	50,000	45,000	40,000	40,000	目標値は、漁業協同組合の事業計画により設定	事業実績報告書
	実績値	23,844	35,070	56,393	目標レベル		
	達成率	47.7%	77.9%	141.0%			
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					
	目標値						
	実績値				目標レベル		
	達成率						
	最終目標	年度に					

6 事業の観点別評価

1) 事業活動の状況	[課長評価]	極めて良好	概ね良好	一部問題あり	大きな問題あり
[評価ポイント] 活動結果や活動効率、事業改善等の効果はどうだったか	受精卵の購入個数が、産地の都合により4億個から1億個になり、十分な放流ができなかった。				
2) 有効性・必要性	[課長評価]	有効かつ必要	有効性に疑問あり	必要性に疑問あり	ともに疑問あり
[評価ポイント] その事業は事業目的の達成に効果があるか、また、市民(対象者)に必要とされているか	14年度の生産高は、目標の141%となり、一応の目標はクリアできたものの、当該事業の性質から、その成果が過去1~2年に行った放流によるものである。このタイムラグを考慮して有効性に疑問がありとした。				
3) 市関与の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] その事業に市が関与する必要があるか、市がどこまで関与するのが適当か	市は栽培漁業を奨励しており、また、内水面におけるわかさぎ漁は高齢漁業者の働く場を提供することになるため、市の関与は一定の妥当性があると判断した。				
4) 事業内容の妥当性	[課長評価]	極めて妥当	一定の妥当性あり	妥当性に疑問あり	妥当性が低い
[評価ポイント] 目指す成果を挙げるためには今の事業内容が適当か、受益と負担の関係に不公平はないか	栽培漁業を目指すなか、比較的少ない投資で安定した販売額を確保しており、高齢漁業者の収入確保となっているため、極めて妥当な事業内容と考える。				

7 平成14年度事業の総合評価

[評点の意味] A: 極めて良好 B: 良好 C: 可も不可もない D: 問題がある E: 大きな問題がある	[課長評価]	B	[最終評価]	B (前年度)
	14年度のわかさぎ卵購入量が、購入先の都合により半分程度となったが、一部道費を含んだる過装置を導入し、ふ化率の向上を目指すなど、良好と判断した。		課長評価を了承する。	

8 今後の方向性・課題

担当課長評価	漁業者の高齢化が進むなか、内水面による栽培漁業を安定的に継続する必要があるが、平成16年度においては受益者の負担も検討する必要がある。
最終評価	安定的な内水面漁業を推進するうえで増殖事業は極めて効率・効果的な事業と考える。今後は収入確保の観点からもふ化率の向上を図る必要がある。

9 平成16年度の方向性

* ; 担当課長 ; 最終評価	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向	*	
	統合 休・廃止		
上についでの説明	[課長] ろ過装置の設置経費がなくなることによる補助金額の減		

(付表)
補助・負担金等事業内容整理表

担当部課： 経済部農水産課
 事業名： わかさぎ増殖補助事業

1 補助・負担相手方の概況

補助・負担金名称	わかさぎ増殖補助事業
支出相手方(名称、代表者、構成員)	石狩漁業協同組合 代表理事組合長 藤井重行 構成員50名以内 (H14年分)
活動(事業)目的	わかさぎ受精卵を孵化場施設において孵化させることで、資源の増大が図られる。

2 補助・負担相手方の財政状況等

(単位:千円)

		H12決算		H13決算		H14決算		H15予算	
		全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象	全体	補助対象
歳出決算 (予算)状況	受精卵購入費	1,633	1,633	1,943	1,943	1,047	1,047	1,575	1,575
	資材代	4	4	38	38	23	23	13	13
	占用料	100	100	109	109	117	117	127	127
	ふ化盆購入費	154	154	378	378	378	378	360	360
	照明及び暗幕設置、ハッチングジャー	521	521					467	467
	雑費・ろ過装置設置費	32	32	12	12	4,380	4,380	33	33
	歳出合計	2,444	2,444	2,480	2,480	5,945	5,945	2,575	2,575
歳入決算 (予算)状況	わかさぎ増殖補助事業	809	33.1%	826	33.3%	3,600	60.6%	800	31.1%
	組合の負担額	1,635	市の補助負担金への依存度	1,654	市の補助負担金への依存度	2,345	市の補助負担金への依存度	1,775	市の補助負担金への依存度
	歳入合計	2,444		2,480		5,945		2,575	
補助・負担対象経費の内容	歳出欄、記載の全額								
補助・負担金額の算定方法	歳出合計の3分の1以内 平成14年度、市補助金3,600千円 うち道補助金1,992千円								

3 補助・負担相手方の活動状況

活動結果を示す指標名	H12実績	H13実績	H14実績	H15目標
わかさぎ受精卵購入数(再掲)(億粒)	3	3	1.8	3
平成14年度活動(事業)実績	わかさぎ受精卵を1.8億粒購入し、孵化放流を行った。			

4 特記事項

--